

# 耳鼻咽喉科

統括部長 大塚 雄一郎

地域中核病院の役割を果たすために、外来診療における紹介・逆紹介率向上に努めています。

## I 業務体制

### 1) 外来・手術（平成 31 年・令和元年度）

	午前	午後
月曜日	新患・再診	手術
火曜日	新患 手術	手術 外来特殊検査 補聴器外来
水曜日	新患・再診	再診 特殊検査
木曜日	新患 手術	手術 外来特殊検査 補聴器外来
金曜日	新患・再診 手術	再診 手術

\* 甲状腺がんに対するアブレーションを行っています。

### 2) 入院 平成 24 年度～ 定床 12

各種手術症例、急性感染症（扁桃炎・頸部膿瘍・乳様突起炎など）、眩暈、睡眠時無呼吸検査

診療スタッフ/平成 31 年・令和元年度

（常勤）大塚雄一郎、久満美奈子、堀内菜都子（4 月～3 月）、松山浩之（10 月～3 月）

（非常勤）嶋田耿子、小林由実、今本早紀子、荻州えりも

## II 1 年間の経過・総括

千葉市において当院は地域中核病院の役割を果たしております。とくに小児科・新生児科が充実しており小児耳鼻咽喉科疾患の緊急症例や小児手術症例、新生児・小児難聴症例が多いほか、新生児の喉頭気管狭窄症例があることが特徴です。日本耳鼻咽喉科学会から新生児聴覚スクリーニング後の二次聴力検査機関に指定されております。

近隣の先生方から多数のご紹介をいただき手術件数は順調に推移しております。これまで当院の手術のほとんどを占めていた扁桃摘出術・アデノイド切除術・鼓膜チューブ留置術にかわり、内視鏡下鼻副鼻腔手術、顎下腺唾石手術、中耳・外耳手術、頸部手術が増加しています。特に内視鏡下の顎下腺唾石手術は千葉県内では当院しか行っておらず、市外からも多数のご紹介をいただいております。また中耳手術も近隣の先生方に浸透し紹介症例も増えています。

ご紹介いただき蓄積した症例は千葉県や全国の学会で積極的に報告して周知を図っています。平成 31 年・令和元年度には論文 2 編と国際学会をふくむ学会研究会で 10 演題を報告いたしました。また学会で得た新たな知見を積極的に導入しています。

総合的には外来患者数・手術件数とも順調に推移しており、これらは近隣の開業医の先生方のご協力の賜であります。今後も近隣の先生方との連携を通して耳鼻いんこう科の地域医療の充実と発展に努めて参ります。

### Ⅲ 手術実績

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度
扁桃・ アデノイド手術	141	131	141	149	161	194	297	170	187	151
顎下腺唾石手術 (内視鏡・口内法)							15	25	20	37
内視鏡下副鼻腔手 術	29	34	40	38	50	51	62	78	85	74
鼻中隔矯正・下甲 介手術	3	3	7	5	9	14	32	45	54	82
頸部郭清術							2	3	0	0
甲状腺手術	3	16	19	10	7	11	18	11	14	15
耳下腺・顎下腺手 術	9	5	12	11	5	10	10	13	8	6
頸部腫瘍摘出術	15	4	10	6	4	4	13	10	8	12
喉頭微細手術	12	17	19	10	7	10	17	17	6	14
耳瘻管摘出術	17	8	9	4	10	12	3	11	16	15
気管切開	6	5	6	5	5	3	10	15	3	6
外耳道手術							1	7	7	13
鼓膜形成術							2	17	21	18
鼓室形成術	3	5	6	4	0	0	3	10	12	18
乳突洞削開術							2	3	10	12
鼓膜チューブ挿入 術（全麻下）	76	44	63	78	98	60	58	50	51	56
その他（腫瘍など）	7	11	7	10	6	5	14	6	16	19
その他（感染・異 物・外傷など）	11	14	10	18	16	18	7	12	30	9
計	333	297	349	348	378	392	581	503	548	557